

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	フォレストキッズ池田教室		
○保護者評価実施期間	2025年4月1日		～ 2026年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数) 33
○従業者評価実施期間	2025年4月1日		～ 2026年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個性性の高い支援と丁寧なアセスメントに基づく支援計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・1対1の個別療育を基本とした支援体制 ・保護者からの丁寧な聞き取りや日々のフィードバックによる情報収集 ・職員間での情報共有(MT・ケース共有) ・ガイドラインを踏まえた支援計画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメント手法の標準化と記録様式の統一 ・職員間での分析視点の統一(評価観点の明確化) ・支援計画と日々の記録の連動強化
2	構造化された環境と柔軟な空間調整による分かりやすい支援環境	<ul style="list-style-type: none"> ・パーテーションによる視覚的に分かりやすい環境設定 ・活動に応じた空間の調整(机配置・安全配慮) ・清掃や環境整備の徹底 ・個別スペースの確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動活動時の安全基準の明確化 ・環境設定ルールのマニュアル化 ・視覚支援ツールのさらなる活用
3	保護者との関係性の良さや安心感のある支援	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回のフィードバックによる情報共有 ・LINEやおたよりを活用した情報発信 ・相談しやすい雰囲気づくり ・共感的な関わりを意識した対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・面談機会の定期化・仕組み化 ・助言内容の「目的・ねらい」の明確化 ・保護者理解度の確認(説明後チェック等)

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援・保護者支援の体系化不足	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援が保護者からの発信待ちになっている ・プログラムとしての位置づけが不明確 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントトレーニングや勉強会の年間計画化 ・面談・相談機会の定期配信(希望調査) ・家族支援の内容・目的の明確化
2	職員間の支援の質・スキルのばらつき	<ul style="list-style-type: none"> ・経験年数や理解度の差 ・インフォーマルアセスメントが個人依存 ・支援方法の標準化不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修・OJTの体系化 ・支援マニュアル・課題バンクの整備 ・職員の強み・弱みを把握しチームで補完する体制づくり ・評価視点・記録フォーマットの統一
3	情報発信・地域連携・外部とのつながりの弱さ	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS等の発信不足 ・地域交流の機会が少ない(個別療育中心のため) ・保護者への周知不足(マニュアル・安全計画等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSや掲示物による情報発信の強化 ・地域イベントの企画・参加 ・安全計画・マニュアルの見える化 ・外部機関との定期的な情報交換機会の設定